

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
基本目標： 1 すべての子どもが健やかに育つ											
基本施策 ①幼児期の教育・保育の充実											
1	保育園・認定こども園等の整備	老朽化した施設の改修や、児童の受け皿を増やすために、保育園や認定こども園等を整備します。	老朽化により必要な施設整備の実施	実施	実施	A	計画通り実施できた。	継続	保育課	保育政策係	44
2	保育園の民営化	限られた財源の中で、多様化する保育ニーズ対応することを目的とし、公立保育園の民営化を進めます。	民営化した保育園数	実施なし	2園	A	計画通り実施できた。	拡充	保育課	保育政策係	44
3	保育士等確保支援事業	保育士等確保対策として、潜在保育士を対象に、再就職を支援するセミナーや保育士資格取得にむけた研修会等を開催し、潜在保育士の掘り起こしと再就職支援を図ります。また、保育施設を運営する法人等が宿舍を借り上げて保育士を入居させる場合に、その借り上げ費用の一部を補助することで、保育士の勤務環境の改善を図ります。	セミナー等開催回数	2回	2回	A	計画通り実施できた。	維持	保育課	保育運営係	45
			保育士宿舍借上げ補助対象者数	11人	21人	A	計画通り実施できた。	拡充		入園窓口係	
4	子育て支援員育成事業	新たな保育の担い手確保と、保育補助者や子育てコンシェルジュ等の資質向上のため、子育て支援員を認定する研修会を実施します。	研修会開催回数	1回	1回	A	概ね計画通り実施できた。	維持	保育課	保育政策係	45
			子育て支援員数	71人	50人	A	概ね計画通り実施できた。	維持			
基本施策 ②保幼小連携の取組											
1	保幼小の連携の充実	保育園・幼稚園・認定こども園と小学校が合同で研修を実施し、共通の認識を持って、接続期の保育・教育活動の工夫に取り組みます。また、地域型保育事業(小規模保育事業)について、連携施設の確保を促進するとともに、卒園後の保育園・幼稚園・認定こども園等の受入について相談、情報提供を行うなど、円滑な接続につなげます。	研修参加者数	103人	0人	C	新型コロナウイルスの感染拡大のため、安全性を考え、対面型の研修中止とした。	維持	保育課	保育運営係	46
			取組実施校の達成度	84%	85%	B	教職員対象の研修会は新型コロナウイルス感染防止対策により中止したが、初任者体験研修を実施した。	100%	学校教育課	企画推進係	46
基本施策 ③子どもの生きる力の育成											
1	熱中！感動！夢づくり教育	分かる授業による確かな学び、地域の力、市民の力を活かした教育活動、夢中になり感動する体験を通して、子どもたちのやる気や学ぶ意欲を引き出し、夢を描き志を立てて生き抜く力を育みます。	実施事業数	71事業	74事業	A	新型コロナウイルス感染防止対策により19事業が中止となったが、それ以外については感染防止対策を徹底し、内容を工夫することで実施した。	充実	学校教育課	企画推進係	47
2	学校・子どもかがやき塾事業	各学校における、分かる授業の実現や熱中・感動体験活動、地域との連携・協働によって行う教育活動等に対して財政支援を行います。	実施校の事業評価(取組の達成度)	90%	90%	A	概ね計画通り実施できた。	100%	学校教育課	企画推進係	47
3	図書館による保育園、幼稚園、小学校の読書推進事業	小学校、保育園、幼稚園等へ職員やボランティアを派遣し、読み聞かせや絵本の紹介などを行います。また、保護者を対象に、絵本の選び方や図書の紹介を行います。小学校・保育園等に団体貸出を行います。また、学校等の職場体験や図書館見学を受け入れます。	出張おはなし会・ブックトーク・講座実施回数	492回	178回	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持	中央図書館	奉仕係	48
			出張おはなし会・ブックトーク・講座参加人数	12,447回	4,727人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持		奉仕係	
			移動図書館車「米百俵号」によるおはなし会等実施回数	207回	105回	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持		奉仕係	
			移動図書館車「米百俵号」によるおはなし会等参加人数	4,021人	1,729人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持		奉仕係	
			学校配本実施件数	45校	44校	A	計画通り実施できた。	維持		奉仕係	
			団体貸出実施団体数	50団体	55団体	A	概ね計画通り実施できた。	維持		奉仕係	
			授業用セット貸出件数	100件	148件	A	概ね計画通り実施できた。	維持		奉仕係	
			団体貸出合計貸出数	60,000冊	60,024冊	A	概ね計画通り実施できた。	維持		奉仕係	
職場体験・図書館見学件数	77件	18件	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持	奉仕係					
職場体験・図書館見学参加人数	1,086人	282人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持	奉仕係					
基本施策 ④青少年の健全育成											
1	児童館の運営	地域における児童の「健全育成活動の拠点施設」として、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、また、情操を豊かにするために活動内容の充実を図ります。「地域の中で地域の子どもたちを見守り育む」ということを理念に、地域コミュニティが主体となって運営し、児童数の推移や地域の実情に応じ、必要箇所数を維持していきます。	児童館数	39か所	39か所	B	新型コロナウイルス感染拡大防止のため児童クラブ併設の児童館24施設は臨時閉館していたため達成度はBとした。	39か所	子ども・子育て課	青少年育成係	49

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
2 放課後児童クラブの実施	保護者の就労などで留守家庭の小学生を対象に、安全・安心な居場所としての生活の場を提供し、育成支援を行います。「地域の中で地域の子どもたちを見守り育む」ということを理念に、地域コミュニティが主体となって運営し、地域の実情に応じ、子どもたちの日常の活動場所として一層の充実を図ります。	登録人数	3,134人	3,212人	A	計画通り実施できた。	3,402人	子ども・子育て課	青少年育成係	49	
		実施か所数	51か所	51か所	A	計画通り実施できた。	53か所				
3 放課後子ども教室推進事業	地域コミュニティが主体となり、児童クラブ等と連携しながら、小学生の放課後の居場所づくりとして、地域ボランティアを講師に、学習活動、スポーツ、文化活動を実施します。また、多世代との交流を図ることを目的に、子どもたちが心豊かで健康やかに育まれる環境づくりを目指します。	教室数	19教室	19教室	A	新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月からの事業開始となったが、内容を再構築し、概ね計画通り実施できた。	23教室	子ども・子育て課	青少年育成係	50	
4 やまっ子クラブ運営事業	児童数が減少し大小様々な集落が点在する山古志地域において、放課後に児童が集う場がないことから、小学生が放課後や長期休業日に、スポーツや文化活動を通して、交流できる場を提供します。地域住民中心の団体が主体となり、子どもたちの健全育成・放課後の居場所づくりを行います。	開催回数	235回	240回	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	50	
		参加者数	1,435人	369人	B	新型コロナウイルスの影響により利用者が減少したため計画通り実施できなかった。	維持				
5 青少年施設の運営	児童・生徒等の仲間づくりの場として青少年施設を運営し、心身ともに健全な青少年の育成を図ります。	青少年施設数	4か所	4か所	A	新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用制限を行う期間があったが、概ね計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	50	
6 学校施設開放事業	地域ぐるみで子どもたちの健全育成に取り組む手段の一つとして、学校体育館・グラウンド等の開放を進めています。土日を中心に児童を対象としたスポーツ少年団等に開放しています。	実施学校数	81校	81校	A	概ね計画通り実施できた ※新型コロナウイルスの影響により、一部実施できなかった。	81校	教育施設課	営繕班	51	
7 「世界が先生」-国際人育成事業	県内の留学生を講師として市内の小中学校やコミュニティセンター等に派遣し、異文化交流を通じて青少年の国際理解の推進を図ります。	派遣回数	43人	24回	A	概ね計画通り実施できた。	維持	国際交流課	-	51	
8 姉妹都市・友好都市との青少年の相互交流	(公財)長岡市国際交流協会と連携し、中学生・高校生の姉妹都市訪問や、姉妹都市・友好都市からの訪問団受入れなどを通じ、青少年の国際理解教育の充実を図ります。	交流事業参加者数	1,639人	355人	B	新型コロナウイルスの影響により一部実施できなかった。	維持	国際交流課	-	51	
9 こどもの読書週間関連行事等の実施	子ども一日図書館員をはじめとして子どもが楽しめる行事や、夏休みボランティアを実施します。	行事開催回数	5回	1回	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持	中央図書館	奉仕係	51	
		参加者数	739人	10人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持		奉仕係		
		夏休みボランティア参加人数	41人	99人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持		奉仕係		
10 青少年の交流・体験活動の機会の提供	自主性や協調性のある情懷豊かなたくましい青少年を育成するため、サマーキャンプなど、様々な自然体験や集団生活、社会体験の機会を提供します。	交流・体験活動事業数	24事業	9事業	B	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止する事業が多く、計画通り実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	52	
11 青少年の社会参加の促進	子ども会等の地域活動で中心を担う小学生リーダーや、各世代における青少年リーダーを育成します。	子ども会等リーダー養成・地域活動推進事業参加者数	1,160人	130人	B	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止する事業が多く、計画通り実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	52	
12 青少年育成員による街頭育成活動	街頭育成活動は、青少年育成員が繁華街、ゲームセンター、コンビニエンスストア、公園、神社等の青少年が集まりやすい場所を巡回し、非行を未然に防ぐことを目的に思いやりのある温かな声かけを行う活動です。この活動を通して青少年がもつ心身ともに健康やかに成長を遂げていこうとする力を引き出すことにつなげるとともに、市民が青少年の非行防止や健全育成に関心をもつ機会とします。	巡回実施回数	215回	105回	B	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する事業が多く、計画通り実施できなかった。	令和3年度末で事業を廃止	子ども・子育て課	青少年育成係	52	
13 社会環境調査の実施および環境浄化活動	書店、レンタルビデオ店、ゲームセンターなど、青少年を取り巻く社会環境実態調査を実施し、必要に応じて是正指導を行います。	調査の実施	実施	未実施	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	52	
14 青少年育成団体等への支援	地域の子どもに多様な社会体験や交流体験の場を提供し、地域の青少年健全育成活動を推進している取組や団体等を支援するとともに、広報誌「放課後子ども通信」を、学校を含む関係機関等へ配布し、地域の青少年育成活動の活性化を図ります。	支援団体数	2団体	2団体	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	53	
15 子どもふれあいサポート事業	いじめ、問題行動、不登校、児童虐待等、子どもをめぐる様々な問題に、学校、関係機関、地域が連携して児童生徒を総合的に支援・解決していきます。また、学校教育課にサポートチームコーディネーターを配置し、問題等が発生した際には、必要な関係機関のメンバーを招集して各分野の専門家によるサポートチームを編成して対応に当たっていきます。	サポート体制	実施	実施	A	生徒指導等の諸問題に対してサポートチームを編成し、各学校の案件に対して対応することができた。	充実	学校教育課	学校支援係	53	

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
16 子ども・青少年相談センターの開設・運営【新規】	小学生から20歳まで切れ目のない相談支援として、子どもや保護者が安心して相談できるワンストップ窓口を新たに開設します。また、心のケアや長期化する困難事例に適切に対応できるカウンセラー兼スーパーバイザーを配置し、相談者に寄り添った対応に当たっていきます。	センターの開設・運営	未実施	実施	A	・相談者は小学1年生から19歳までおり、幅広い年齢からの相談を受けることができた。 ・全ケースについて、カウンセラーのスーパーバイザーを受け、適切に相談を進めることができた。	実施	学校教育課	子ども・青少年相談センター	53	
基本施策 ⑤配慮が必要な子どもへの支援											
1 こども発達相談室の運営	就学前の子どもの成長や発達に関する不安や悩みごとの相談に応じています。毎日のくらしの中で子どもとどのように接したらよいかを一緒に考え、子どもの発達を促す支援を行います。	電話・来室相談件数	519人	599人	A	計画通り実施できた。	継続	子ども・子育て課	子ども家庭センター	54	
2 こどもすこやか応援事業	保育士や心理士などが保育園・幼稚園・認定こども園を訪問し、配慮を要する子どもや気になる子どもに早期に気づき、計画的かつ継続的な支援が適切に行われるよう園支援をします。また、就学時には学校生活にスムーズに移行できるよう「すこやかファイル※」の引継ぎ等による支援を行います。 ※すこやかファイル・・・発達に支援が必要な児童や保護者が、成長の記録、支援の内容、個別の指導計画などの情報を1冊にまとめた相談支援ファイルで、かかわる支援者全員が情報を共有し、生涯を通じ継続した適切な支援が受けられるよう作成するもの。	すこやかファイル所持数(未就学児)	150人	170人	A	計画通り実施できた。	継続	保育課	すこやか応援係	54	
3 ながおか子どもの発達ガイドブックの発行	発達に心配のある子どもについての相談窓口やサービスをまとめた冊子を作成し、市の窓口等で配布するほか、子育ての駅や関係施設にチラシを設置し希望者に配布しています。	ガイドブック配布数	3,500部	1,100部	A	チラシ周知との併用に変更したための減。関係機関を通じて周知、希望者には郵送で対応している。	維持	子ども・子育て課	子ども家庭センター	55	
4 特別支援学級等の教育環境の整備	障害のある児童生徒の自立や社会参加を積極的に支援するため、特別支援学級等における教育を充実させるとともに、教育環境の整備を図ります。 全ての児童・生徒が快適に学校生活を送れるよう、学校のバリアフリー化を進めています。今後も必要に応じて整備を図ります。	特別な支援が必要な児童生徒のサポート	実施	実施	A	概ね計画通り実施できた。	充実	学校教育課	特別支援教育係	55	
		特別な支援が必要な児童生徒に対応するための施設整備	実施	実施	A	計画通り実施できた	維持	教育総務課 教育施設課	財務係 営繕班		
5 総合支援学校・高等総合支援学校放課後サポート事業	総合支援学校及び高等総合支援学校に在籍する児童・生徒の健全育成とその保護者の介護負担の軽減を図るため、授業日の放課後や長期休業期間の日に同校の施設を利用して、児童・生徒の一時預かりを行います。	登録者数	71人	62人	A	計画通り実施できた	継続	福祉課	障害支援係	55	
		延べ利用者数	2,108人	1,654人	A	計画通り実施できた	継続	福祉課	障害支援係		
6 放課後児童クラブの障害児受入体制の充実	放課後発達支援コーディネーターを配置し、配慮を必要とする児童への対応について児童厚生員へ助言、指導、相談を行うとともに、学校・家庭・その他関係機関等との連携を図りながら、配慮を必要とする児童一人ひとりの特性に応じた適切な対応が行われるよう受入れ体制の充実を図ります。また、障害のある児童を受け入れるクラブには、必要な職員配置を行います。	放課後発達支援コーディネーター配置数	1人	1人	A	計画通り実施できた	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	56	
7 障害児通所支援事業 【児童発達支援事業】 【放課後等デイサービス事業】 【保育所等訪問支援事業】 【障害児相談支援事業】	柿が丘学園を直営で運営するとともに、社会福祉法人、NPO法人等と連携しながら、地域の実情に応じた支援体制の整備に努めます。 【児童発達支援事業】 日常生活における基本的な動作及び知識技能を習得し、また集団生活に適應できるよう指導・訓練を実施するサービスです。特に「児童発達支援センター」では、地域の中核的な療育支援施設として、障害児相談支援や保育所等訪問支援等も実施します。 必要な量に応じたサービスを提供するため、社会福祉法人やNPO法人等と連携しながら事業の実施を図ります。 【放課後等デイサービス事業】 小学校・中学校・高等学校等に就学している障害のある子どもを対象に、放課後や休業日・長期休暇中において、生活能力の向上や集団生活への適應のための訓練を行うとともに、社会との交流を促進するための支援を行います。必要な量に応じたサービスを提供するため、社会福祉法人やNPO法人等と連携しながら、新規事業者の参入を促します。 【保育所等訪問支援事業】 保育園や幼稚園等に通う障害のある子どもに対して、保育園等を訪問し、集団生活への適應のための専門的な支援を行います。 【障害児相談支援事業】 障害児通所支援(児童発達支援・放課後等デイサービスなど)を利用する子どもが、サービスを適切に利用できるように、指定障害児相談支援事業所が「障害児支援利用計画」を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行うとともに、サービス提供事業所と連絡調整を行います。必要なサービス見込量の確保が図られるよう、既存の関係事業者と連携しながらサービス提供基盤の整備に努めるとともに、新規事業者の参入を促します。	1か月あたりの利用人数	116人	161人	A	計画通り実施できた。	充実	子ども・子育て課	子ども家庭センター	56	
		児童発達支援センター箇所数	3か所	3か所	A	計画通り実施できた。	維持		子ども家庭センター		
		1か月あたりの利用人数	383人	571人	A	計画通り実施できた。	充実		子ども家庭センター		
		1か月あたりの利用人数	7人	4人	A	計画通り実施できた。	継続		子ども家庭センター		
		1か月あたりの利用人数	118人 ※集計方法見直し	138人	A	計画通り実施できた。	充実		子ども家庭センター		

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
8 障害児保育・教育事業	障害のある児童を受け入れるため、必要な職員配置に対する補助を行います。あわせて、受入れに必要な設備や物品等の整備を行います。	受け入れ障害児数	37人	32人	A	計画通り実施できた。	充実	保育課	入園窓口係	57	
9 保育園等における医療的ケア児の受け入れ	保育園等において医療的ケア児の受け入れを可能とするための体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図ります。	医療的ケア児の受け入れ体制の整備	実施	受け入れなし	C	入園希望なし	維持		保育運営係	57	
10 特別児童扶養手当の支給	心身に中度から重度の障害のある在宅の児童(20歳未満)を養育している人に対して、手当を支給します。	受給者数	457人	468人	A	計画通り実施できた	480人	福祉課	障害活動係	58	
11 障害児福祉手当の支給	介護が必要な重度の障害のある在宅の児童(20歳未満)に対して、手当を支給します。	受給者数	121人	123人	A	計画通り実施できた	135人	福祉課	障害活動係	58	
12 自立支援医療(育成医療)の充実	18歳未満の身体に障害のある児童でその障害を除去・軽減する手術等の治療に対し、その医療費の自己負担額を軽減します。	受給者数	81人	66人	A	計画通り実施できた	110人	福祉課	医療費助成係	58	
13 重度障害児の医療費助成	身体障害者手帳(1級～3級)、療育手帳(A)または精神障害者保健福祉手帳(1級)の交付を受けた児童を対象に、医療費の一部を助成します。	受給者数	184人	192人	A	計画通り実施できた	230人	福祉課	医療費助成係	58	
14 精神疾患に関する医療費助成	精神疾患に関する診療を受けている児童を対象に、医療費の自己負担額の3分の1を助成します。また、積極的に制度の周知に努めます。	受給者数	194人	169人	A	計画通り実施できた	205人	福祉課	医療費助成係	59	
15 軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	身体障害者手帳の交付の対象とならない軽・中等度の難聴児の補聴器購入費の一部を助成します。	受給者数	8人	9人	A	計画通り実施できた	8人	福祉課	障害活動係	59	
16 食物アレルギー対応の実施	食物アレルギー対応を適切に行うために、学校職員、保育士、調理師、行政関係職員、保護者等を対象にした研修会を開催し、食物アレルギーの概要と緊急時の対応について正しい知識の普及に努め、エピペンの実践訓練も行います。	研修会開催回数	2回	0回	A	新型コロナウイルスの影響により研修会は開催できなかったが、資料配布で代えたため	維持	学務課 保育課	保健給食係	59	
		参加者数	280名	0	C	新型コロナウイルス感染拡大防止のため安全を考慮し中止とした。	維持		保育運営係		
17 外国にルーツを持つ児童生徒に対する支援	小中学校に在籍する外国にルーツを持つ児童生徒の中で、日本語の能力レベル等により言葉の支援を要する者に対し、母国語と日本語の2か国語対応が可能な支援者等を学校に派遣し、学校生活適応などへの支援を行います。また、就学前の児童生徒に対し、2か国語対応が可能な支援者から日本語教育を実施します。	支援児童生徒数	24人	22人	A	計画通り実施できた。	維持	国際交流課	-	59	
18 性的指向・性自認への理解促進と支援	すべての人が自分らしく生きていくための権利が尊重されるよう、悩みを相談できる場の提供、性的指向や性自認という特性への理解促進に向けた講座等を開催します。	相談室開設	実施	実施	A	計画通り実施できた	維持	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当	60	
基本施策 ⑥児童虐待防止対策の強化											
1 児童虐待防止啓発事業	児童虐待の発生要因でもあるストレスとの向き合い方を伝える講座や、子どもへの効果的な接し方に関する講座、母親の育児不安軽減を目的としたグループワーク形式の講座などを開催するとともに、啓発用リーフレット・ポスターの配布や、地域への啓発活動等を実施します。また、しつけを名目とした体罰の禁止に関する啓発に取り組みます。	各種講座参加者数	417人	315人	B	新型コロナウイルスの影響により、一部の講座が計画通り実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	子ども家庭センター	61	
2 児童虐待の早期発見・早期対応	望まない妊娠、健診未受診、育児不安を抱える保護者に対して、いろいろな機会をとらえて早い時期から継続して支援していきます。特にリスクに気づき、支援までつなげることは大変重要であるため、子育て相談対応者等への資質向上のための研修や関係機関の連携を強化し、支援を必要とする人によりきめ細かく切れ目のない支援ができるよう体制整備をすすめます。	子育ての駅での巡回相談等 参加者数	315人	162人	B	新型コロナウイルスの影響により、一部の講座が計画通り実施できなかった。	継続	子ども・子育て課	子ども家庭センター	61	
		サポート体制	実施	実施	A	サポートチームを編成し実施できた。	充実	学校教育課	学校支援係		
3 長岡市要保護児童対策地域協議会の運営	保護が必要であったり養育が困難な子どもの人権を保護するため、児童相談所・DV防止ネットワーク※・保健所・学校・医療機関等の関係機関と連携して支援します。 協議会では、要保護児童の適切な保護又は要支援児童や特定妊婦へ必要な情報を共有し、関係機関との連携により必要な支援を実施します。 ※DV防止ネットワーク・・・DVの未然防止及び被害者への迅速的確な対応を行うため、定住自立圏内自治体(長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町)裁判所、法務局、警察署、長岡健康福祉環境事務所、医師会、歯科医師会、県弁護士会、長岡市社会福祉協議会、人権擁護委員協議会、NPO法人女のスペースなどがおかなどで構成されたネットワーク	児童虐待対応件数	131件	91件	A	出生数の低下や、産前産後からの母子保健の支援が充実し、予防につながっている。新型コロナウイルスの影響により休校や登園自粛などの措置がとられ、虐待が見えにくい状況であったことも考えられる。	継続	子ども・子育て課	子ども家庭センター	62	
4 子ども家庭総合支援拠点の整備【新規】	子ども家庭センターを、子どもとその家庭、妊産婦等における、地域の実情の把握、相談対応、調査、継続的支援等を行う「子ども家庭総合支援拠点」として整備し、児童虐待防止の強化を図ります。	拠点の整備	未実施	実施	A	人的補強により、子ども家庭総合支援拠点の要件を満たした。	実施	子ども・子育て課	子ども家庭センター	62	

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
5 保育園・幼稚園・認定こども園等出前子育て講座	児童虐待防止啓発活動を目的とし、保育園・幼稚園・認定こども園等を会場に、子どもへのより明確な声かけ方法や寝方など子どもの関わり方を伝えることで、育児負担の緩和に繋がります。また、講座の中で話し合ったりする場面を通じて、保護者同士の交流を図ります。	実施回数	2回	未実施	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	子ども家庭センター	62	
基本施策 ⑦ひとり親家庭の支援											
1 児童扶養手当の支給	父または母と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間、または20歳未満で中度以上の障害のある者)を監護している母、監護し、かつ、生計を同じくする父または養育者に所得に応じて手当を支給します。	受給者数	1,500人	1,500人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	ひとり親支援担当	63	
2 自立支援教育訓練費給付制度	母子家庭の母又は父子家庭の父で、雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない人が対象教育訓練を受講し、終了した場合、受講費用の60%を補助します。	受給者数	3人	3人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	ひとり親支援担当	63	
3 高等職業訓練促進給付金等支給制度	母子家庭の母又は父子家庭の父が看護師や介護福祉士等の資格取得のため、1年以上養成機関に修業する場合に、修業期間中の生活の負担軽減のために給付金を支給します。	受給者数	7人	8人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	ひとり親支援担当	63	
4 母子・父子自立支援プログラム策定	母子家庭の母又は父子家庭の父を対象に、個々の状況・ニーズに応じた自立目標や支援計画を策定し、公共職業安定所や母子家庭等就業・自立支援センター等の関係機関と連携し、自立・就業に向けて支援します。	策定件数	10人	9人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	ひとり親支援担当	64	
5 ひとり親家庭等医療費助成	18歳まで(障害がある場合は20歳未満)の児童がいるひとり親家庭などに対し、医療費の一部を助成します。	受給者数	2,348人	2,292人	A	計画通り実施できた	継続	福祉課	医療費助成係	64	
6 公営住宅におけるひとり親世帯・多子世帯の優先入居	公営住宅の入居については、住宅困窮度の高い方から入居を行うこととしています。その際の住宅困窮度の評価基準に「ひとり親世帯」については加点を行い、入居順位を高くしています。また住宅困窮度が同一の場合は「多子世帯」の入居順位を上位にしています。	対象世帯数	50人	35人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	市営住宅相談室	64	
基本施策 ⑧社会的養育の充実											
1 里親制度への協力	市が運営している児童養護施設で、里親として認定されるために必要な実習を受け入れたり、市民に向けて制度の広報等を行い、今後も市として協力していきます。	市内養育里親登録数	25世帯	27世帯	A	計画通り実施できた。	充実	子ども・子育て課	子ども家庭センター	65	
2 児童養護施設(双葉寮)の運営	国及び県の動向を確認しながら、社会的養育の推進に向け、家庭的な環境での養育を実施するための施設の小規模化等を検討し、支援の質の向上に努めます。	年間延人数 (※措置定員30人×365日=10,950人)	9,103人	9,755人	A	概ね計画通り実施できた	維持	子ども・子育て課	双葉寮	65	
基本施策 ⑨子育て家庭への経済的支援											
1 妊産婦医療費の助成	市民税非課税世帯もしくは市民税均等割のみ課税世帯の妊産婦について、医療費の一部を助成します。	受給者数	8人	6人	A	概ね計画通り実施できた	11人	福祉課	医療費助成係	66	
2 子どもの医療費の助成	中学校卒業までの子どもの入院・通院医療費の一部を助成します。	受給者数	32,187人	31,528人	A	計画通り実施できた	維持	福祉課	医療費助成係	66	
3 未熟児養育医療の実施	出生時体重が2,000グラム以下等で医師が入院治療が必要と認めた未熟児に対し、医療の給付を行います。	受給者数	39人	44人	A	計画通り実施できた	継続	福祉課	医療費助成係	66	
4 国民健康保険加入者の出産育児一時金の支給	国民健康保険被保険者の出産に対して、子ども一人当たり42万円を支給します。	受給者数	126人	99人	A	申請に対し100%支給済	維持	国保年金課	国保給付係	67	
5 児童手当の支給	次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了前までの子どもを対象に児童手当を支給します。	受給者数	18,789人	18,341人	A	計画通り実施した。	18,300人	子ども・子育て課	子育て支援係	67	
6 就学援助制度の実施	経済的理由で就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費などの援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施を図ります。	認定率	82.46% (9月1日現在)	89.97% (3月1日現在)	A	計画通り実施できた	維持	学務課	学事係	67	
7 保育園等の保育料等の無償化及び軽減	保護者の経済的な負担の軽減及び適正な保育料の徴収による財源の確保を図るため、3歳から5歳児については保育料の無償化を、0歳から2歳児については市独自の徴収基準による負担軽減を実施します。	保育料軽減率(0~2歳児のみ)	36%	33%	A	概ね計画通り実施できた。	維持	保育課	入園窓口係	67	
8 子どもの学習支援事業	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮家庭の子どもが無料で学習できる居場所を提供し、その場集まった子どもに対して個別に学習指導を行います。	年間参加延人数	363人	336人	A	計画通り実施できた	維持	生活支援課	自立相談担当	68	

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
9 子どもナビゲーターの配置	学校や保育園・幼稚園等から「子どもの貧困」の視点で、経済面だけでなく家庭環境や生活面などから支援が必要な子どもや家庭の情報を収集し、関係機関と連携しながら支援に繋がります。	子どもナビゲーター数	2人	2人	A	計画通りナビゲーターを配置し、関係機関と連携し、支援につなげた。	2人	子ども・子育て課	子育て支援係	68	
10 子ども食堂運営費補助金	市民団体等が運営する「子ども食堂」を応援するため、運営や立ち上げに要する経費について、1団体あたり5万円を限度に補助金を交付します。	交付団体数	8団体	8団体	A	計画通り実施した。	20団体	子ども・子育て課	子育て支援係	68	
		子ども食堂運営団体数	10団体	12団体	A	立ち上げ支援をし、R2年度中に4団体立ち上がった。	20団体				
11 子どもの学力アップ応援事業補助金	家庭環境に左右されることなく、希望する高等学校等へ進学できるよう、生活困窮世帯の中学3年生を対象に、学習塾等の利用にかかる経費について、補助金を交付します。	交付者数	78人	79人	A	計画通り実施した。	80人	子ども・子育て課	子育て支援係	68	

基本目標：2 これから親になる世代を育てる

基本施策 ①思春期保健の充実

1 性教育の充実及び性や性感染症予防に関する正しい知識の普及	児童生徒に性に関する正しい知識やそれに基づく適切な行動選択の能力を身に付けさせるため、発達段階に応じて、関連教科、道徳、特別活動の時間等で実施していきます。また、個別指導が必要な場合は個別に支援していきます。保護者に対して情報提供を行い、家庭と連携を図ります。	実施校数	全校(84校)	全校(84校)	A	概ね計画通り実施できた。	全校	学校教育課	学校支援係	69	
2 飲酒・喫煙等防止教育の充実	児童生徒が興味本位の飲酒や喫煙行動・習慣を身に付けないように、発達に応じた飲酒・喫煙等防止教育の充実を進めていきます。また、保護者に対しても、意識啓発に努めます。	実施校数	全校(84校)	全校(84校)	A	概ね計画通り実施できた。	全校	学校教育課	学校支援係	69	
3 健康な体づくりのための食育の実践	思春期の食育は、健康な体づくりの基礎となることから、食に関する指導の全体計画・年間指導計画を作成し、教育活動全体で、計画的に食育に取り組みます。発達段階に応じて、栄養と健康のつながりを理解し、生活に取り入れる力を育てます。	実施校数	全校(84校)	全校(84校)	A	概ね計画通り実施できた。	全校	学校教育課	学校支援係	70	
4 デートDV出前講座の実施	男女平等推進センター「ウィルながおか」の相談員が定住自立圏内の中学校・高等学校・専門学校・大学に出向き、デートDV(交際中に発生するDV)防止のための講座を行います。	実施回数	6回	4回	A	概ね計画通り実施できた	維持	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当	70	

基本施策 ②次代の親となる世代への支援

1 子育ての駅における小・中・高校生等と親子の交流事業	次代の親になる小・中・高校生が、子育ての駅を利用している親子と遊んだり、絵本の読み聞かせをしたりすることを通して、温かい家庭を築き、子どもを産み育てたいと思う意識を高めます。交流事業を積極的に推進するため、学校と連携して事業を行います。	実施人数	小学生	7人	0人	B	新型コロナウイルスの影響で実施希望校が少なかった。	維持	子ども・子育て課	子育て支援係	71	
			中学生	79人	9人	B	新型コロナウイルスの影響で実施希望校が少なかった。	維持				
			高校生	27人	0人	B	新型コロナウイルスの影響で実施希望校が少なかった。	維持				
			専門学校・大学等	142人	16人	B	新型コロナウイルスの影響で実施希望校が少なかった。	維持				
2 次代の親育成事業の実施	中学生を対象に、実際に赤ちゃんを抱っこしたり、母親から出産や育児に関する話を聞いたりするといった乳幼児や母親とのふれあいを通して、幼い子どもへの愛着や命の大切さを学びながら、自己肯定感や自尊心、これまで育ててくれた保護者への感謝の気持ちを育みます。	実施学校数	中学校7校	実施なし	C	新型コロナウイルスの影響で実施希望校が少なかった。	中学校7校	子ども・子育て課	子育て支援係	71		
		学級数	15クラス	実施なし	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	15クラス					
3 ライフデザインに関する情報提供	男女平等推進センター「ウィルながおか」で開催する講座、ウィルながおかフォーラム、発行する情報誌、図書紹介、ホームページ、掲示、相談事業等により情報提供を行います。	講座の開催数	年7回	年5回	A	概ね計画通り実施できた	年8回	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当	72		
		フォーラムの開催数	年1回	年1回	A	計画どおり実施できた。	年1回					
		情報誌「あぜりあ」発行回数	年1回	年1回	A	計画どおり実施できた。	年1回					

基本目標：3 親と子が共に学び育つ

基本施策 ①妊娠から出産・育児までの切れ目のない支援(長岡版ネウボラ)

1 妊娠の届出・母子健康手帳の交付	母子保健法に基づき、妊産婦の健康管理と健康増進を図るため母子健康手帳を交付します。保健師や助産師が妊娠出産に関する情報提供をするとともに、自らの健康状態を確認したり必要なサービスを活用するためのプランを作成し、妊娠中の不安の軽減を図り、安心して子育てができるように支援します。	マタニティセルフプラン※の作成	「マタニティセルフプラン」…妊娠から出産、子育て期を安心して過ごせるよう、妊婦自身や家族がそれぞれできることをチェックしたり、利用できる市のサービスの中から自身でサービスの利用を選定するためのプラン	マタニティセルフプラン作成数: 1370(6月~)	マタニティセルフプラン作成数: 1719 (妊娠届出数: 1689 転入妊婦数: 101)	マタニティセルフプラン作成数: 1719 (妊娠届出数: 1640 転入妊婦数: 79)	A	計画通り実施できた。	実施	子ども・子育て課	すくすく子育て係	73	
-------------------	--	-----------------	---	---------------------------	---	--	---	------------	----	----------	----------	----	--

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲		
2	妊婦への分煙・禁煙の啓発	母子健康手帳発行時、本人や家族の喫煙状況を確認し、未熟児出生の予防や乳児突然死症候群の予防のために、チラシなどで分煙や禁煙についての啓発を行います。	妊婦の喫煙率	1.1%	1.4%	B	全国の妊婦の喫煙率2.9%(H28年度)よりは少ないが、分煙や禁煙啓発の継続が必要	0%	子ども・子育て課	すくすく子育て係	73		
3	マタニティマークの啓発事業	妊婦が妊娠中であることを周囲に知らせることで、妊婦に優しい環境づくりを推進します。「マタニティマークホルダー」やシールの配布を行うほか、封筒やポスターへの刷り込みなどで周知を図ります。	啓発の充実	実施	継続	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	すくすく子育て係	74		
4	妊婦健康診査事業	妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を14回分交付することにより、妊婦の経済的負担を軽減し、安心安全な出産ができるように医療機関での妊婦健康診査にかかる費用を助成します。	受診延べ人数	19,566人	19,012人	A	計画通り実施できた。	18,350人	子ども・子育て課	すくすく子育て係	74		
5	妊婦歯科健診事業	無料の受診票を発行することにより、妊婦の口腔の健康を守るとともに歯科保健に対する健康管理意識を高め、家族で歯の健康に対する生活習慣を身に付けることができるようにします。	受診率	46.6%	50.7%	A	計画通り実施できた。	50.0%	子ども・子育て課	すくすく子育て係	74		
6	妊産婦・新生児訪問指導事業	訪問を希望された妊産婦に助産師が訪問し、新生児の発育や授乳、育児の相談を行い、安心して子育てができるように支援します。	延べ訪問件数	2,960件	2,886件	A	計画通り実施できた。	3,150件	子ども・子育て課	すくすく子育て係	74		
7	未熟児訪問指導事業	低出生体重児(体重2,500g未満)や養育上指導の必要があると医師が判断した病氣や障害等の新生児を持つ保護者に対して、保健師・助産師が家庭訪問を行います。	延べ訪問件数	36件	48件	A	計画通り実施できた。	継続	子ども・子育て課	すくすく子育て係	75		
8	未熟児養育医療の実施(再掲)	出生時体重が2,000グラム以下等で医師が入院治療が必要と認めた未熟児に対し、医療の給付を行います。	受給者数	39人	44人	A	計画通り実施できた	継続	福祉課	医療費助成係	75	○	
9	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	乳児のいる家庭を保健師・看護師・栄養士などが訪問し、育児不安などの相談に応じ孤立化を防ぐことで乳児の健全な育成環境の確保を図ります。生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問します。	訪問数	1,739人	1,595件	A	計画通り実施できた	1,632人	子ども・子育て課	すくすく子育て係	75		
10	養育支援訪問事業 【育児支援事業】 【産前産後家庭生活応援事業】 【産後ケア訪問】 【産前産後よりそい訪問】	【育児支援事業】 養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児能力を向上させるための支援(相談支援、育児等)を行います。	訪問件数	317件	372件	A	計画通り実施できた	300件	子ども・子育て課	すくすく子育て係	75		
		【産前産後家庭生活応援事業】 産前産後の時期の家事または乳児の育児を支援することで、母親の心身の健康を維持するとともに、子どもの健全な育成を図ります。沐浴補助や家事支援等の家事・育児援助サービスの利用料の一部を助成します。令和2年度より、在宅に限らずサービスの利用ができるよう事業を拡充します。	利用件数	360件	290件	A	計画通り実施した。	380件		子育て支援係			
		【産後ケア訪問】 養育困難家庭に対して出産直後から助産師が訪問し、育児相談や母体の健康管理、沐浴、乳房マッサージ等のケアを実施しながら、育児知識を身につけてもらうよう支援します。	訪問件数	29件	77件	A	計画通り実施した。	30件		すくすく子育て係			76
		【産前産後よりそい訪問】 身近に支援者がいない、不安が強い等、家庭や地域での孤立感のある養育者に対して子育て経験者等が「話しやすい相談相手」として一緒に育児を手伝いながら寄り添う支援を行います。	訪問件数	77件	145件	A	計画通り実施した。	70件		すくすく子育て係			
11	利用者支援事業(産後デイケアルーム ままリラ、ままナビ)	【産後デイケアルーム ままリラ】 妊婦や産後1年までの母子が、家庭的な雰囲気の中でリラックスできる場を開設し、助産師・保健師・栄養士・母子保健推進員等が寄り添い、育児相談やお母さんの体と心のケア、赤ちゃんの身体測定などを実施します。	ままリラでの相談支援、休息	1,818人	1,689人	B	新型コロナウイルス感染防止のため、個別相談を中心に実施した。	継続	子ども・子育て課	すくすく子育て係	77		
		【ままナビ】 子育てに対する悩みや不安を抱える妊産婦を対象に、安心して育児に向き合うことができるよう、保育士から具体的な子育ての技術や知識を学ぶ機会を提供します。	拠点実施か所数	1か所	1か所	A	計画通り実施できた。	1か所					
		子育て支援センターでの実施箇所数	10か所	9か所	A	計画通り実施できた。	10か所						
12	産前産後サポート事業(ままのまカフェ)	子育ての駅や地域コミュニティセンターなどで、母子保健推進員が乳児と保護者を対象とした茶話会を開催し、ままたちの交流や、栄養士、歯科衛生士などによる子育て相談の場を提供します。	延べ利用者数	1,715人	808人	B	新型コロナウイルスの影響により、計画どおり実施できなかった。	2,000人	子ども・子育て課	すくすく子育て係	77		
13	産後ケア事業(宿泊型)【新規】	退院後の産婦の、育児等の不安の軽減や心身の回復を促すため、委託医療機関において宿泊型の産後ケアを行います。	委託医療機関数	未実施	1か所	A	計画通り実施できた。	1か所	子ども・子育て課	すくすく子育て係	77		
14	多胎妊産婦への支援	多胎児の妊産婦の負担感や孤立感の軽減を図るため、「ままリラ」「ままナビ」「ままのまカフェ」で相談支援や交流の場を提供するほか、子どもが3歳になるまで「産前産後よりそい訪問」を実施します。	ままリラでの相談支援	実施	実施	A	計画通り実施できた。	拡充	子ども・子育て課	すくすく子育て係	78		
		ままナビ、ままのまカフェでの相談支援、交流会	未実施	実施	A	計画通り実施できた。	実施						
		産前産後よりそい訪問	実施	実施	A	計画通り実施できた。	拡充						

具体的施策		施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲	
15	乳幼児健康診査事業	4か月・10か月の乳児と1歳6か月・3歳の幼児に対して健康診査を実施し、運動・発達・情緒などの病気の早期発見や、基本的な生活習慣の確立・むし歯予防・栄養の指導を行います。 また、乳幼児虐待の予防と早期発見のために、育児不安・育児困難に対する保護者への相談支援を行います。	受診率	4か月児	99.7%	99.0%	A	計画通り実施できた。	99.0%	子ども・子育て課	すくすく子育て係	78	
				10か月児	98.1%	98.2%	A	計画通り実施できた。	99.0%				
				1歳6か月児	97.9%	99.9%	A	計画通り実施できた。	99.0%				
				3歳児	97.3%	98.9%	A	計画通り実施できた。	98.0%				
			有所見者数	4か月児	135人	152人	A	計画通り実施できた。	120人				
				10か月児	121人	103人	A	計画通り実施できた。	120人				
				1歳6か月児	545人	623人	A	計画通り実施できた。	600人				
3歳児	539人	700人	A	計画通り実施できた。	600人								
16	予防接種事業	予防接種法に基づき、子どもたちを感染の恐れのある疾病から守るため、個別による予防接種を行います。特に合併症を引き起こしたり、死亡する例もある麻しんの予防接種については、早い時期に受けるよう指導します。	1歳6か月までに麻しん(はしか)の予防接種をしている子どもの割合	92.3%	93.8%	A	計画通り実施できた。	95.0%以上	子ども・子育て課	すくすく子育て係	79		
17	乳児健康相談事業(5~7か月児)	生後5~7か月の乳児とその保護者を対象に、栄養士・保健師・歯科衛生士が乳児期の発達を確認し、育児方法や離乳食・虫歯予防等の相談を行います。	乳児相談受診率	99.7%	93.6%	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	すくすく子育て係	79		
18	乳幼児歯科保健事業	赤ちゃん相談時に、離乳食の食べさせ方など口腔衛生について指導しています。また、1歳6か月・3歳児の歯科健診時には、おやつやブラッシング指導を実施し、親への啓発に努めます。保健師や母子保健推進員による地区活動において、正しい歯磨きとおやつのとりのり方など、具体的な体験を中心とした講習会を開催します。	受診率	1歳6か月児	98.0%	100.2%	A	計画通り実施できた。	99.0%	子ども・子育て課	すくすく子育て係	79	
				2歳児	95.5%	71.8%	A	計画通り実施できた。	78.0%				
				3歳児	97.6%	98.9%	A	計画通り実施できた。	99.0%				
			虫歯のない者の割合	1歳6か月児	99.5%	99.8%	A	計画通り実施できた。	99.0%				
				2歳児	95.9%	96.0%	A	計画通り実施できた。	96.0%				
				3歳児	90.2%	89.9%	A	計画通り実施できた。	89.0%				
			歯科保健指導(3歳児)	97.6%	98.9%	A	計画通り実施できた。	99.0%					
フッ素塗布事業	73.6%	66.2%	A	計画通り実施できた。	75.0%								
19	子ども・子育て健康相談の実施	保健師・助産師等が電話、窓口にて子育てや不妊治療・不育症に関する相談や情報提供を実施し、不安の解消に努めます。	相談件数	1,005件	959件	A	計画通り実施できた。	継続	子ども・子育て課	すくすく子育て係	80		
基本施策 ②子育て家庭への支援体制の充実													
1	地域子育て支援拠点事業 【子育ての駅の運営】 【保育園併設地域子育て支援センター等の運営】	【子育ての駅の運営】 雨天時・冬期間にも子どもたちが自由に遊べる広場と、保育士が常駐する地域子育て支援センターを一体的に運営し、子育てに関する情報提供のほか、交流会、講座の開催や子育て相談等を行います。多世代が交流し、子育て支援の輪を広げる施設として、事業運営を図ります。 【保育園併設地域子育て支援センター等の運営】 子育てに悩んでいる方や交流する機会を望んでいる方に保育園を開放し、育児等の相談・指導や、子育てサークル等の育成・支援、子育てに関する情報の提供などを充実させ、地域の子育て家庭における育児支援を行います。	1か月あたりの利用者数(市内居住者のみ)	19,159人	9,633人	A	新型コロナウイルスの影響により閉館時間があつたため利用者数は少なかつたが、感染対策を徹底し、安心して利用できるよう工夫し事業を実施した。	20,408人	子ども・子育て課	子育て支援係	81		
			1か月あたりの利用人数	4,280人	2,500人	A	概ね計画通り実施できた。	4,471人	保育課	入園窓口係			
2	こども発達相談室の運営(再掲)	就学前の子どもの成長や発達に関する不安や悩みごとの相談に応じています。毎日のくらしの中で子どもとどのように接したらよいかを一緒に考え、子どもの発達を促す支援を行います。	電話・来室相談件数	519人	599人	A	計画通り実施できた。	継続	子ども・子育て課	子ども家庭センター	81	○	
3	こどもすこやか応援事業(再掲)	保育士や心理士などが保育園・幼稚園・認定こども園を訪問し、配慮を要する子どもや気になる子どもに早期に気づき、計画的かつ継続的な支援が適切に行われるよう園支援をします。また、就学時には学校生活にスムーズに移行できるよう「すこやかファイル」の引継ぎ等による支援を行います。	すこやかファイル所持数(未就学児)	150人	170人	A	計画通り実施できた。	継続	保育課	すこやか応援係	82	○	
4	家庭児童相談室の運営	18歳未満の子どもやその家族に対して、養育における諸問題や親子関係、児童虐待などの相談に応じます。電話・訪問・来所による相談対応を中心に、子育て支援センターでの保護者向けグループミーティングなども行います。	相談対応件数	444人	363人	A	概ね計画通りできた。	継続	子ども・子育て課	子ども家庭センター	82		
5	出産医療機関との連携	妊娠中から出産・育児まで心身ともに安定した生活が送れるよう、切れ目のない支援を実施するために、市内出産医療機関と定期的な連携会議を実施します。家族への支援を実施するために、市内出産医療機関共通のリーフレットを作成します。	出産医療機関との連携会議の開催	実施	継続	A	計画通り実施できた。	継続	子ども・子育て課	すくすく子育て係	82		

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲	
6	子どもサポートコール	子ども・青少年相談センター内に「子どもサポートコール」(子どもに関する心配ごと相談専用窓口)を設置し、いじめをはじめとする様々な相談に応じるとともに、関係機関と連携し相談体制の強化を図ります。 また、同センターに、子どもサポートカウンセラーを配置するとともに、各学校に心ふれあい相談員を配置し、子ども及び保護者を支援するカウンセリング体制を整えます。	相談に対する対応	実施	実施	A	計画通り実施できた。	充実	学校教育課	学校支援係	83	
7	外国人市民への子育て相談窓口	外国人市民の生活相談窓口である長岡市国際交流センターを中心として、外国人市民やその家族からの子育てについての悩みや相談を各担当課につなぎます。また、各機関が行う子育て支援策を円滑に利用できるよう、言語や文化的配慮等の支援を各担当課と連携して実施します。	子育て等に関する相談件数	3件	6件	A	計画計画通り実施できた。	継続	国際交流課	-	83	
8	夜間・休日の小児救急医療体制整備	子育て中の保護者の育児不安の解消及び、軽症患者の病院への受診集中の解消、急患診療従事者の負担軽減のため、長岡市中越こども急患センター及び長岡休日・夜間急患診療所による小児救急受け入れ体制整備の確立を図ります。	中越こども急患センター	2,819人	964人	A	新型コロナウイルスの影響を受けながらも、運営を保ち、小児救急受け入れ医体制を維持することができたため	維持	健康課	予防推進係	83	
			休日・夜間急患診療所(子ども以外も含む)	6,735人	2,013人	A	新型コロナウイルスの影響を受けながらも、運営を保ち、小児救急受け入れ医体制を維持することができたため					
基本施策 ③家庭の育児力・教育力の向上												
1	パパママサークル事業	妊娠中及び産後の生活や子育てについて学ぶことにより、知識を深めたり、子育てについて考える機会を提供します。また、赤ちゃんのお世話の仕方や沐浴実習や父親の妊婦体験により妊娠・出産がゴールでなく育児の当事者であることを自覚してもらう機会としています。夫婦で一緒に参加しやすい日を設定して開催します。	参加者数	520人	530人	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	すくすく子育て係	84	
2	父親・祖父母向けリーフレットの作成・配布	父親・祖父母になる方を対象に、今時の子育てに関する情報や、母親が父親・祖父母世代に言われてうれしかったことなどをまとめたリーフレットを作成し、乳児家庭全戸訪問事業の際、父方・母方の祖父母に配布します。	配布数	5,217部	4,785部	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	すくすく子育て係	84	
3	ブックスタート事業	絵本の読み聞かせを通じた親と子のふれあいや絆づくりのきっかけとして、0歳児とその保護者に、メッセージや説明を添えて絵本を手渡す「ブックスタート」を実施します。読み聞かせボランティアが言葉を交わし合い、気持ちを通わせ、親子との交流を深めていきます。	実施人数	1,634人	1,524人	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課 中央図書館	すくすく子育て係 奉仕係	85	
			ブックスタート読み聞かせボランティア参加人数	268人	0人	C	新型コロナウイルスの影響によりボランティアによる読み聞かせを中止した。					
4	赤ちゃん向け絵本セット「ベビーパック」の貸出	赤ちゃんのうちから本に親しんでもらう環境づくりに向け、本を選ぶ時間のない方や、絵本選びに悩んでいる方が気軽に利用できるよう、司書が選ぶ赤ちゃん向け絵本3冊をセットにして貸出します。	貸出数	1,300セット (8月から実施)	1,644セット	A	概ね計画通り実施できた。	2,100セット	中央図書館	奉仕係	85	
5	家庭教育支援推進事業	幼児、小学生、中学生及び高校生の親子または親を対象に、社会の価値観の多様化や家族形態の変化に対応した家庭教育のあり方を学ぶ機会を提供することで、親子が「ともに育ちあう」ことを目指します。	事業数	6事業	6事業	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	85	
6	幼児家庭教育講座	保育園、幼稚園、認定こども園で実施する保護者を対象とした講座に対し支援を行うことで、幼児期の基本的な生活習慣のしつけ等を中心とした家庭環境について学ぶ機会を保護者に提供し、家庭の教育力の向上を図ります。	開催回数	56回	20回	B	新型コロナウイルスの影響により実施が減少した。	維持	保育課	保育運営係	86	
			参加者数	3,752人	1,021人	B						
7	就学時家庭教育講座	就学時健診時など、すべての保護者が集まる機会に、子育てや家庭教育に関わる共通の内容を伝え、保護者の意識啓発を図ります。	実施学校数	53校	52校	A	希望する全小学校で、計画通り実施できた。 ※未実施小学校は、小学校独自で実施または入学予定者がいなかったもの	55校(対象児童のいる学校全校)	子ども・子育て課	青少年育成係	86	
8	図書館における読み聞かせ事業等	中央図書館や地域図書館において、幼児や保護者への定期的な読み聞かせを中心に、季節の行事、映画会、工作など子どもたちが本に親しむ行事を実施します。	実施回数	683回	219回	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。	維持	中央図書館	奉仕係	86	
			参加人数	7,260人	3,621人	B	新型コロナウイルスの影響により計画通り実施できなかった。					
9	小中学校PTA連合会への支援	「家庭・学校・地域」が連携して地域に根ざしたPTA活動の取組を進め、児童生徒の健全な成長の推進と家庭教育の充実を図るため、「長岡市出雲崎町小中学校PTA連合会」に補助金を交付し、活動を支援します。	連合会への支援	実施	実施	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	87	
10	まちなか絵本館の運営	子育ての駅ちびっこ広場内で「まちなか絵本館」を運営し、保育士・図書館司書・ボランティアが協働した取組を進め、絵本や育児書の貸出しや読み聞かせ、子どもの本の読書相談、絵本を活用した講座等を実施し、絵本を通じた子育て支援の充実を図ります。	まちなか絵本館事業開催回数	16回	0回	C	新型コロナウイルスの影響により予定通り実施できなかった。	維持	子ども・子育て課 中央図書館	子育て支援係	87	

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲	
11 食育の推進 【地域における子どもたちへの食育の推進】 【保育園・幼稚園・認定こども園での食育の推進】 【小中学校での食に関する指導の推進】	【地域における子どもたちへの食育の推進】 食生活改善推進委員による多世代食育教室や児童館、児童クラブと連携した児童館食育プログラム等での食に関わる体験を通じ、子ども達が食に関心を持ち、食を正しく選択できる力が身につくよう支援します。	児童館食育プログラム実施地区数	15地区	3地区	B	新型コロナウイルスの影響で当初予定のうち5地区がキャンセルとなり、計画通り実施できなかった	維持	健康課		87		
	【保育園・幼稚園・認定こども園での食育の推進】 各園において栄養バランスのとれた給食の提供や食育講座を実施し、家庭へ向けての食や健康に関するお便りの発行など、園児とその保護者が食と健康に興味を持つような取組を、園全体で推進します。	家庭へ向けた保健、給食だより等の発行 各園で特色のある食育活動の実施		実施	13園	A	食育講座については例年より開始時期が遅れたが実施。体験講座については中止するものもあった。保育従事者研修会はオンラインでの開催となった。	維持	保育課 健康課	保育運営係 地域健康づくり班	88	
	【小中学校での食に関する指導の推進】 小中学校では、栄養職員等を中心に栄養バランスのとれた給食を実施し、それぞれの計画に基づいて、発達段階に応じた「食に関する指導」の充実を図ります。また、給食だより等で食に関する情報を発信していきます。	給食だより等による食に関する情報発信を小中学校全校で実施		実施	実施	A	計画通り実施できた	維持	学校教育課 学務課	保健給食係	88	

基本目標：4 地域の子育ての輪が広がる

基本施策 ①子育て情報の効果的な発信とつなぐ支援

1	利用者支援事業(子育てコンシェルジュ事業)	子育ての駅等に子育てコンシェルジュ(子育てなんでも相談員)が常駐し、子育てに関する相談・助言等を行い、必要に応じて関係機関に同行するなど連絡調整を行います。また、幼稚園・保育園をはじめとした地域の子育て支援事業等の中から一人ひとりのニーズに応じた情報を提供します。	実施か所数	13か所	13か所	A	計画通りコンシェルジュ事業を実施した。	13か所	子ども・子育て課	子育て支援係	89	
2	養育支援訪問事業(再掲) 【育児支援事業】 【産前産後家庭生活応援事業】 【産後ケア訪問】 【産前産後よりそい訪問】	【育児支援事業】 養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児、家事等の養育能力を向上させるための支援(相談支援、育児・家事支援等)を行います。	訪問件数	317件	372件	A	計画通り実施できた。	300件	子ども・子育て課	すくすく子育て係	89	○
		【産前産後家庭生活応援事業】 産前産後の時期の家事または乳児の育児を支援することで、母親の心身の健康を維持するとともに、子どもの健全な育成を図ります。沐浴補助や家事支援等の家事・育児援助サービスの利用料の一部を助成します。	利用件数	360件	290件	A	計画通り実施した。	380件		子育て支援係		
		【産後ケア訪問】 養育困難家庭に対して出産直後から助産師が訪問し、育児相談や母体の健康管理、沐浴、乳房マッサージ等のケアを実施しながら、育児知識を身につけてもらうよう支援します。	訪問件数	29件	77件	A	新型コロナウイルスの影響により県外への里帰りができない方に対し、産後ケア訪問を実施した。	30件		すくすく子育て係	90	
		【産前産後よりそい訪問】 身近に支援者がいない、不安が強い等、家庭や地域での孤立感のある養育者に対して子育て経験者等が、「話しやすい相談相手」として一緒に育児を手伝いながら寄り添う支援を行います。	訪問件数	77人	145件	A	計画通り実施した。	70件		すくすく子育て係		
3	子育て世帯への情報提供	出産や子育て情報、保育園・幼稚園情報などを掲載した「子育てガイド」「おやこスマイルガイド」の作成・配布、子育てナビ、長岡市ホームページ、SNSの活用などを通して、子育て情報を発信します。	対象者への提供	実施	実施	A	計画通り実施した。	維持	子ども・子育て課	子育て支援係	90	
4	地域に対する情報提供等	行事の際に地域の方へ情報提供を行い、地域との交流を図りながら園運営を行うことで、子供を大切に社会的な機運を醸成する一助とします。	情報提供	実施	未実施	C	新型コロナウイルスの影響により、行事の中止または縮小となり実施できなかった。	維持	保育課	保育運営係	91	
5	青少年育成団体等への支援(再掲)	地域の子どもにも多様な社会体験や交流体験の場を提供し、地域の青少年健全育成活動を推進している取組や団体等を支援するとともに、広報誌「放課後子ども通信」を、学校を含む関係機関等へ配布し、地域の青少年育成活動の活性化を図ります。	支援団体数	2団体	2団体	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	91	○

基本施策 ②地域全体での見守り・安全確保

1	セーフティーリーダー(交通安全指導者)の育成	市民ぐるみの交通安全運動の推進を目指し、地域で交通安全教育や交通安全思想の普及・啓発活動がより積極的に推進できるよう、セーフティーリーダーの育成に努めます。	セーフティーリーダー人数	195人	202人	A	概ね計画通り実施できた	220人	市民課	防犯交通係	92	
2	地域における防犯活動の支援	地域における防犯関係団体(防犯協会等)が行う子どもたちの見守り活動や防犯パトロール、防犯意識の啓発活動などを支援します。	防犯協会等への補助金の交付	49件	49件	A	計画通り実施できた	49件	市民課	防犯交通係	92	
3	チャイルドシートの正しい使用の徹底	チャイルドシートの正しい使用の徹底を図るため、チャイルドシートの使用効果及び正しい使用方法について、あらゆる機会を通じて普及啓発活動を行います。	子育ての駅における「チャイルドシート講習会」の実施回数	1回	未実施	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった	2回	市民課	防犯交通係	92	

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲	
4	セーフティーパトロール事業	児童生徒の登下校時における交通安全指導や防犯パトロールを行うセーフティーパトロール団体に対して、報奨金を交付します。	交付団体数	全小学校区	全小学校区	A	計画通り実施できた。	全小学校区	学校教育課	学校支援係	93	
5	青少年育成員による街頭育成活動(再掲)	街頭育成活動は、青少年育成員が繁華街、ゲームセンター、コンビニエンスストア、公園、神社等の青少年が集まりやすい場所を巡回し、非行を未然に防ぐことを目的に思いやりのある温かな声かけを行う活動です。この行動を通して青少年がもつ心身ともに健やかに成長を遂げていこうとする力を引き出すことにつながるとともに、市民の方から青少年の非行防止や健全育成に関心をもっていただく機会とします。	巡回実施回数	215回	105回	B	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する事業が多く、計画通り実施できなかった。	令和3年度末で事業を廃止	子ども・子育て課	青少年育成係	93	○
基本施策 ③市民協働による子育て支援												
1	主任児童委員の活動	児童が「心豊かに」かつ「健やかに」成長できる環境づくりを推進するため、行政をはじめ学校、地域、家庭の橋渡し役として活動するとともに、子どもふれあいネットワーク会議※等への参加、各公立保育園等の第三者委員(相談窓口)としても協力します。 ※「子どもふれあいネットワーク会議」…いじめ、暴力行為、非行などの問題行動や不登校、児童虐待など子どもをめぐる様々な問題に対して、学校、関係機関、地域が連携して児童生徒を総合的に支援するための「子どもふれあいネットワーク事業」として、年1回関係者で各チームの活動報告や事例検討を行うもの	主任児童委員数	61人	61人	B	新型コロナウイルスの影響により、計画通り実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	子ども家庭センター	94	
2	母子保健推進員の活動	行政と地域のパイプ役として、また身近な相談者としてボランティア活動をしています。妊産婦や乳児のいる家庭を訪問して地域の子育てサービス等の情報を提供し、必要時、保健師と連携しながら相談に応じます。また、子育ての駅やコミュニティセンターで、ままのまカフェを開催し、保護者同士が交流できる場を提供します。	訪問活動件数	3,233件	3,146件	A	計画通り実施できた。	3,400件	子ども・子育て課	すくすく子育て係	94	
			子育て支援活動実施回数	204回	123回	A	計画通り実施できた。	230回				
3	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	育児の援助を受けたい市民(依頼会員)と育児の援助を行いたい市民(提供会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、保護者の短期的就労時や保育施設の開始前、終了後の預かり、児童クラブへの送迎など、子育て援助の多様なニーズに対応します。 ※H30から障害のあるお子さんは中学生まで対象とする	年間利用延日数	3,043日	2,964日	A	計画通り実施した。	2,667日	子ども・子育て課	子育て支援係	95	
4	親子サークル活動への支援	子育てが中心となり、自主的に親子が集い、遊びや情報交換等を行う親子サークルを運営しています。子育ての駅では「出前ふれあいタイム」として、依頼があった親子サークルに保育士が出張し、手遊びなどを行います。また、図書館では、図書館ボランティア等が子育てサークルの依頼を受け地域に向向き、絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを行います。	出張回数	4回	10回	A	計画通り実施した。	維持	子ども・子育て課	子育て支援係	95	
			出張読み聞かせ回数	8回	14回	A	計画通り実施できた。	維持				
5	スポーツ・レクリエーション団体の育成	ジュニアスポーツクラブやスポーツ少年団を育成するため、(公財)長岡市スポーツ協会を通じて長岡市スポーツ少年団本部への事業補助を行います。	スポーツ少年団数	121団体	110団体	A	少子化や新型コロナウイルスの影響で団体数は減少傾向にあるが、適切に事業を実施している。	121団体	スポーツ振興課	スポーツ振興係	95	
6	子育てに携わる人材の育成 【公立私立保育園合同研修の実施】 【子育てサポート講座の実施】 【読み聞かせボランティアの養成】	【公立私立保育園合同研修の実施】 公立・私立合同で研修を実施し、長岡市全体の保育士の資質向上を図ります。 【子育てサポート講座の実施】 ファミリー・サポート・センターの活動や子どもの保育に興味のある人を対象に、子どもを預かるために必要な知識を習得する講座を開催し、地域の子育て支援活動に携わる人材を育成します。 【読み聞かせボランティアの養成】 ブックスタート会場での説明や、学校・保育園・図書館等で読み聞かせなどをするボランティアを養成する講座を開催します。	参加者数	250人	0人	C	新型コロナウイルス感染拡大のため安全を考慮し研修中止とした。	維持	保育課	保育運営係	96	
			実施回数	3回	2回	A	新型コロナウイルスの影響により1回中止したが、概ね計画通り実施した。	3回				
			参加者数	35人	20人	A	概ね計画通り実施できた。	35人	中央図書館	奉仕係		
			実施回数	1回	1回	A	概ね計画通り実施できた。	維持				
参加者数	20人	65人	A	概ね計画通り実施できた。	維持	中央図書館	奉仕係					
7	児童館の運営(再掲)	地域における児童の「健全育成活動の拠点施設」として、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、また、情操を豊かにするために内容の充実を図ります。「地域の中で地域の子どもたちを見守り育む」ということを理念に、地域コミュニティが主体となって運営し、児童数の推移や地域の実情に応じ、必要箇所数を維持していきます。	児童館数	39か所	39か所			B	新型コロナウイルスの影響により児童クラブ併設の児童館24施設は臨時閉館していたため達成度はBとした。	子ども・子育て課	青少年育成係	97
8	放課後児童クラブの実施(再掲)	保護者の就労などで留守家庭の小学生を対象に、安全・安心な居場所としての生活の場を提供し、育成支援を行います。「地域の中で地域の子どもたちを見守り育む」ということを理念に、地域コミュニティが主体となって運営し、地域の実情に応じ、子どもたちの日常の活動場所として一層の充実を図ります。	登録者数	3,134人	3,212人	A	計画通り実施できた。	3,367人	子ども・子育て課	青少年育成係	97	○
			実施か所数	51か所	51か所	A	計画通り実施できた。	53か所				

具体的施策	施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
9 放課後子ども教室推進事業(再掲)	地域コミュニティが主体となり、児童クラブ等と連携しながら、小学生の放課後の居場所づくりとして、地域ボランティアを講師に、学習活動、スポーツ、文化活動を実施します。また、多世代との交流を図ることを目的に、子どもたちが心豊かで健康やかに育まれる環境づくりを目指します。	開催教室数	19教室	19教室	A	新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月からの事業開始となったが、内容を再構築し、概ね計画通り実施できた。	23教室	子ども・子育て課	青少年育成係	97	○
10 やまっ子クラブ運営事業(再掲)	児童数が減少し大小様々な集落が点在する山古志地域において、放課後に児童が集う場がないことから、小学生が放課後や長期休業日に、スポーツや文化活動を通して、交流できる場を提供します。地域住民中心の団体が主体となり、子どもたちの健全育成・放課後の居場所づくりを行います。	実施回数	235回	240回	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	98	○
		参加者数	1,435人	369人	B	新型コロナウイルスの影響により利用者が減少したため計画通り実施できなかった。	維持				
11 青少年育成団体等への支援(再掲)	地域の子どもに多様な社会体験や交流体験の場を提供し、地域の青少年健全育成活動を推進している取組や団体等を支援するとともに、広報誌「 放課後子ども通信 」を、学校を含む関係機関等へ配布し、地域の青少年育成活動の活性化を図ります。	支援団体数	2団体	2団体	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	98	○
12 子ども食堂運営費補助金(再掲)	市民団体等が運営する「子ども食堂」を応援するため、運営や立ち上げに要する経費について、1団体あたり5万円を限度に補助金を交付します。	交付団体数	8団体	8団体	A	計画通り実施した。	20団体	子ども・子育て課	子育て支援係	98	○
		子ども食堂運営団体数	10団体	12団体	A	立ち上げ支援をし、R2年度中に4団体立ち上がった。	20団体				

基本施策 ④子育て支援ネットワークづくり

1 子育ての駅サポーターの交流	子育ての駅での行事や交流会を通して、地域の子育て支援団体やサポーター同士の交流を図ります。	子育ての駅サポーター交流会開催回数	2回	0回	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	2回	子ども・子育て課	子育て支援係	99	
2 子ども会等のネットワークづくり	子どもフェスティバルを開催し、小学生の交歓と子ども会などの少年団体等相互の交流を深めます。	実施回数	1回	0回	C	新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	99	
3 子ども食堂運営団体への支援	市民団体による子ども食堂の広がりを後押しするため、市民を対象とした情報交換会の開催や、子ども食堂の開設相談対応、子ども食堂開設にかかる様々な情報提供など、後方支援を実施します。	情報交換会開催回数	1回	2回	A	1回目は新型コロナウイルスの中での運営方法等について意見交換をし、2回目は衛生管理についての講義を実施した。	維持	子ども・子育て課	子育て支援係	99	

基本目標：5 子育てと仕事の調和がとれた生活ができる

基本施策 ①多様な働き方ができる就労環境

1 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の啓発	「ながおか働き方プラス応援プロジェクト」において、企業向けセミナーや働き方改革相談員による企業訪問により普及啓発に取り組みます。	企業向けセミナー開催回数	4回	0回	C	新型コロナウイルスの影響により開催できなかったため。	維持	産業立地課	雇用促進係	100	
		参加者数	64人	1,865回(閲覧回数)	B	新型コロナウイルスの影響により、予定を変更してオンライン勉強会として開催。	維持		雇用促進係		
		延べ企業訪問数	300件	163件	B	新型コロナウイルスの影響により、訪問自粛などを行ったため計画通りにできなかった。	維持		雇用促進係		
	市民(学生)を対象に情報提供や、意識啓発のためのセミナー等を実施します。	学生向けセミナー開催回数	2回	2回	A	計画通り実施できた。	維持	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当		
2 ハッピー・パートナー企業への応援	建設工事入札参加資格の登録の資格審査において、建設業者が社会的な責任を果たすために実施している取組に長岡市独自の評価項目を設定し、点数を加点しています。ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)に加点することで、建設業者が女性技術者・職員を育成、ワーク・ライフ・バランスを推進することを支援します。	ハッピー・パートナー登録加算の実施	実施	実施	A	計画通り実施できた。	維持	契約検査課	工事契約係	100	
		ハッピー・パートナー企業数	115社	124社	A	計画通り実施できた。	拡大	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当		

基本施策 ②保育サービスの充実

1 一時保育事業	短期間勤務や病気、出産、介護、葬儀のほか、育児疲れの解消など、多様化する保育ニーズを踏まえ、一時的に子どもの預かりを実施します。	延べ利用人数	保育園一時保育	4,239人	3,239人	A	概ね計画通り実施できた。	4,722人	保育課	入園窓口係	101	
			子育ての駅の一時的保育	2,683人	2,762人	A	計画通り実施した。	2,236人	子ども・子育て課	子育て支援係		
2 延長保育事業	保護者の就労形態の多様化に対応するため、認定を受けた保育時間を超えて延長保育を行います。	実利用児童数	4,166人	3,432人	A	概ね計画通り実施できた。	5,304人	保育課	入園窓口係	101		
3 幼稚園・認定こども園預かり保育(私立)	正規の教育時間外に、在園児を保育する預かり保育を実施します。	延べ利用者数	106,630人	135,117人	A	計画通り実施できた。	121,402人	保育課	入園窓口係	101		

具体的施策		施策内容	目標事業量(指標)	R元年度実績	R2年度実績	評価	評価の理由	R6年度目標	担当課	担当係	ページ	再掲
4	未満児保育事業	低年齢化する保育ニーズを踏まえて地域の実情を勘案しながら、認可保育園、認定こども園等の施設整備や職員配置体制の整備を図ります。	実施園数	54園	55園	A	計画通り実施できた。	維持	保育課	入園窓口係	102	
5	病児・病後児保育事業	市内の保育園・幼稚園に通園し、または市内の小学校に通学している0歳から小学生までの児童が、病気等で集団保育ができないとき、保育を行います。	実施か所数	7か所	7か所	A	計画通り実施できた。	8か所	保育課	入園窓口係	102	
			延べ利用人数	1,588人	690人	B	新型コロナウイルス感染症拡大のため利用人数が大幅に減少した。	1,803人				
6	休日保育事業	保護者の就労形態の多様化に伴い、日曜日や祝日などに勤務している保護者のため、休日の保育を実施します。	実施園数	4園	4園	A	計画通り実施できた。	4園	保育課	入園窓口係	102	
7	地域型保育事業	子ども・子育て支援新制度により創設された市町村の認可事業で、原則として3歳未満児を対象とした少人数の保育を実施します。児童数や職員配置基準により、小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業等があります。	実施園数	12園	12園	A	計画通り実施できた。	維持	保育課	保育政策係	102	
8	トワイライトステイ事業【新規】	夜間においても母子家庭等が安心して子育てをしながら働くことができる環境を整備するため、一定の事由により児童の養育が困難となった場合に、児童養護施設、保育所等で子どもの預かりを実施します。	延べ利用人数	未実施	未実施	C	実施施設がなかった。	1,750人	保育課	保育政策係	103	
9	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業・就学前児童対象)(再掲)	育児の援助を受けたい市民(依頼会員)と育児の援助を行いたい市民(提供会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、保護者の短期的就労時や保育施設の開始前、終了後の預かりなど、子育て援助の多様なニーズに対応します。	利用延日数(就学前児童対象)	1,289日	874日	A	計画通り実施した。	1,049日	子ども・子育て課	子育て支援係	103	○
基本施策 ③放課後の預かりサービスの充実												
1	放課後児童クラブの実施(再掲)	保護者の就労などで留守家庭の小学生を対象に、安全・安心な居場所としての生活の場を提供し、育成支援を行います。「地域の中で地域の子どもたちを見守り育む」ということを理念に、地域コミュニティが主体となって運営し、地域の実情に応じ、子どもたちの日常の活動場所として一層の充実を図ります。	登録児童数	3,134人	3,212人	A	計画通り実施できた。	3,402人	子ども・子育て課	青少年育成係	104	○
			実施か所数	51か所	51か所	A	計画通り実施できた。	53か所				
2	民間児童クラブの運営費補助	多様化する利用者ニーズに対応するため、地域の実情に応じて行政と民間が連携しながらよりよい放課後の環境づくりを進めます。	実施か所数	1か所	1か所	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	104	
3	放課後児童クラブの障害児受入体制の充実(再掲)	放課後発達支援コーディネーターを配置し、配慮を必要とする児童への対応について児童厚生員へ助言、指導、相談を行うとともに、学校・家庭・その他関係機関等との連携を図りながら、配慮を必要とする児童一人ひとりの特性に応じた適切な対応が行われるよう受入れ体制の充実を図ります。	放課後発達支援コーディネーター配置数	1人	1人	A	計画通り実施できた。	維持	子ども・子育て課	青少年育成係	104	
4	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業・小中学生対象)(再掲)	育児の援助を受けたい市民(依頼会員)と育児の援助を行いたい市民(提供会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、保護者の短期的就労時や保育施設の開始前、終了後の預かり、児童クラブへの送迎など、子育て援助の多様なニーズに対応します。※H30から障害のあるお子さんは中学生まで対象とする。	利用延日数(小中学生対象)	1,754日	2,090日	A	計画通り実施した。	1,627日	子ども・子育て課	子育て支援係	105	○
5	放課後等デイサービス事業(再掲)	小学校・中学校・高等学校等に就学している障害のある子どもを対象に、放課後や休業日・長期休暇中において、生活能力の向上や集団生活への適応のための訓練を行うとともに、社会との交流を促進するための支援を行います。必要な量に応じたサービスを提供するため、社会福祉法人やNPO法人等と連携しながら、新規事業者の参入を促します。	1か月あたりの利用人数	383人	571人	A	計画通り実施できた。	充実	子ども・子育て課	子ども家庭センター	105	○
6	総合支援学校・高等総合支援学校放課後サポート事業(再掲)	総合支援学校及び高等総合支援学校に在籍する児童・生徒の健全育成とその保護者の介護負担の軽減を図るため、授業日の放課後や長期休業期間の日に同校の施設を利用して、児童・生徒の一時預かりを行います。	登録者数	71人	62人	A	計画通り実施できた	70人	福祉課	障害支援係	105	○
			延べ利用者数	2,108人	1,654人	A	計画通り実施できた	2,100人				
基本施策 ④男女共同参画の推進												
1	女性が活躍する社会の推進	働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮できるよう、各種セミナー等を行います。	セミナー開催回数	4回	2回	A	概ね計画通り実施できた	維持	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当	106	
2	男女平等推進センター「ウィルながおか」の運営	男女平等推進センター「ウィルながおか」は、男女平等と共同参画を目指したまちづくりを実現するための具体的・実践的な活動の拠点となる施設です。「ウィルながおか相談室」では、夫婦や家族のこと、自分の生き方などの悩み相談を実施しています。のびやかに自分らしく生きられるよう、相談者に寄り添いながら悩みの解決方法を一緒に考えます。	男女平等推進センター「ウィルながおか」の運営	実施	実施	A	計画通り実施できた	維持	人権・男女共同参画課	人権・男女共同参画担当	106	

基本目標	基本施策	項番	具体的施策	質問内容	回答	担当課
1	②	1	保幼小の連携の充実	「卒園後の受入」とはどういう意味か。小学校入学後に小学生でも保育園の利用ができるという意味か。	卒園後の小学生の保育所利用という意味ではなく、保育施設間の連携という意味です。具体的には、「地域型保育事業(小規模保育事業)」は0歳から2歳児までの保育施設であるため、3歳児から保育園・幼稚園・認定こども園への入園及び入園後の連携を行っています。	保育課
1	④	5	青少年施設の運営	青少年施設とはどこか。	越路児童交流会館(越路地域)、与板ふれあい交流センター(与板地域)、青少年研修センター(寺泊地域)の3施設です。(法末自然の家(小国地域)は、施設の老朽化が著しく長期使用が困難であり、利用者も減少傾向にあったため、青少年の健全育成の場の提供という一定の役割を果たしたと考え、令和2年度末に廃止しました。)	子ども・子育て課
1	⑤	6	放課後児童クラブの障害児受け入れ体制の充実	「障害のある児童を受け入れるクラブには、必要な職員配置を行います。」とあるが、実状は予算を配当するのみ。障害のある児童に適切な支援を行うことができる専門性を持った方を地元で見つけることは困難ではないか。	必要な職員の配置は、専門性を持った方に限らず、児童の見守りに必要な人員を配置するための予算となっております。 また、専門性を持った方を地元で見つけることが困難な場合が多いため、子ども・子育て課で専門的なアドバイスを行う放課後発達支援コーディネーターを1人配置し、配慮の必要とする児童への対応について、随時、助言及び指導、相談を行っています。	子ども・子育て課
1	⑦	2	自立支援教育訓練費給付制度	周知されているか。生活支援課に相談すればよいのか。	長岡市ホームページなどで周知しています。相談先は生活支援課です。	生活支援課
1	⑤	3	ながおか子どもの発達ガイドブックの発行	配布の関係施設は、市内3病院や小児科クリニックでの配布はどの程度周知されていますか？健診や発達の相談にのっている小児科で伝えて相談にのれるようになっていませんか？	本パンフレットは、子育ての駅や市の窓口の他、保育園や子育て施設等、市民が手に取りやすい場所で配布しています。従来、福祉や教育、子育て関係など複数の冊子やパンフレットに分散した情報を分かりやすくコンパクトにまとめた資料について保護者団体等の意見をいただきながら作成したものです。既存の市の制度等をまとめた資料であるため、医療機関への配布はしていませんが、今後は医療機関への周知・配布についても検討したいと思います。	子ども・子育て課

基本目標	基本施策	項番	具体的施策	質問内容	回答	担当課
1	⑤	4	特別支援学級等の教育環境の整備	特別支援学級等の教育環境の整備について、評価「A」となっていますが、特別支援学校については、特別教室や資材室などを教室に転用したり、教室をパーテーションで区切る。などのままとなっていますが、「A」でよろしいでしょうか？	配慮を要する子どもに対応したエレベーターの整備工事や多目的トイレの整備工事などバリアフリー化の整備を計画的に実施しています。 特別支援学校に限らず全ての学校において、教室が不足した場合は、特別教室や空き教室等を改造し対応しています。 特別支援学校については、教室数の不足により教室をパーテーションで仕切って対応していますが、これは、子どもに応じた教室数に柔軟に対応したり、学年ごとの学びや食事をとったりできるようにパーテーションで仕切っているものです。 必要に応じた環境整備を概ね計画どおりに実施していることからA評価としています。	学校教育課・教育施設課
1	⑤	4	特別支援学級等の教育環境の整備	教育環境の整備について、在宅酸素や人工呼吸器のお子さんがいるにも関わらず、学校に酸素ポンペを備蓄していただいていません。災害時の安全確保の面からも必要かと思えます。	酸素ポンペは医療機器であり、保管や管理に専門知識が必要となることから、学校での管理は安全性が不十分であるため備蓄しないこととしています。	学校教育課
1	⑤	7	障害児通所支援事業	放課後等デイサービス事業について、事業所が増える中で、児童・生徒の安全な療育を行えていない事業所もでてきます。利用人数だけでなく「質」についても評価すべきと考えます。	放課後等デイサービスの事業所指定は県で行っておりますが、国は質の向上のための取り組みとして、障害児への支援の基本的事項や職員の専門性の確保等を定めた「放課後等デイサービスガイドライン」を作成し活用の徹底を図るよう示しています。また、ガイドラインの内容に沿った評価項目を規定し、それに基づいた評価を行うことを義務付け、質の評価及び改善の内容を公表する旨を規定しています。各事業所には、今後も引き続き、支援の質の向上に努めていただきますようにガイドラインを周知徹底していきたいと思えます。	子ども・子育て課
2	①	4	デートDV出前講座の実施	令和元年度の実績6回に対し、令和2年度は4回で評価はAとなっている。大事な事業なので回数を減らすことなく継続して実施してほしい。	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校からの依頼が一時的に減少しましたが、今年度はこれまで8回の派遣依頼を受けています(予定を含む)。本事業は、若者にデートDVについて学んでもらい、防止につなげる貴重な機会であることから、スケジュールを調整し、可能な限り実施します。	人権・男女共同参画課

基本目標	基本施策	項番	具体的施策	質問内容	回答	担当課
2	①	17	乳児健康相談事業(5~7か月)	令和元年度の受診率99.7%に対して令和2年度は93.6%とかなり実績が落ちている。評価はAとなっているがAでよいのか。	新型コロナウイルス感染を懸念し、集団で実施する乳児相談に来所されない方がいたため実績は落ちているが、子育ての駅や子育て支援センター等、他の相談窓口が充実し、利用されているため、第2子以降は市の集団乳児相談事業を希望しない方々もいる状況となっており、概ね目標を達成していると考えています。	子ども・子育て課
2	①	18	乳幼児歯科保健事業(2歳児)	令和元年度の2歳児の受診率95.5%に対して令和2年度71.8%とかなり実績が落ちている。評価はAとなっているがAでよいのか。	令和元年度の実績：(正)75.5%(誤)95.5% 新型コロナウイルス感染症を懸念し、医療機関への受診を控えたと推察されますが、概ね目標は達成していると考えています。	子ども・子育て課
3	③	2	父親・祖父母向けリーフレットの作成・配布	同居の祖父母のみの配布か。リーフレットは子守をする別居の祖父母ももらえるようお願いしたいがどこでもらえるのか。	乳幼児全戸訪問時に、父方・母方祖父母用に2部ずつリーフレットをお渡ししています。転入や里帰り等で訪問を受けられず、手元に渡らなかった方は、子ども・子育て課にお問合せいただければ配布しています。	子ども・子育て課
3	①	13	産後ケア事業(宿泊型)	1か所とあるが、実際のご利用人数はどれくらいでしょうか	実人数は5人で、延べ19日利用がありました。(5日間利用が1人、7日間利用が2人)	子ども・子育て課